

令和5年度 児童発達支援自己評価結果(事業所)

公表: 令和6年1月15日

回答数: 17

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境 や 体制 整備	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	10	7	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室はもう少し広くなると良いと思います。 ・出席人数が多いと移動しづらくなるほど部屋は狭くなる。 ・そら、はな組が人数によって狭いが、机の位置、カーテンや扉を使って工夫をしている。はなの隣りも活用できるとよい。 ・はなぐみが人数が多いため、プレイルームまで出てきてしまっているため、他のクラスが使うと混ざってしまう時がある。 ・出席人数が多い時は、狭いときもある。多い時は、プレイルームなどを利用するなどする。 ・はな組の定員15名に対して1部屋を利用、そら組の部屋に対して10名登園すると手狭と感じる。 ・基準は満たしているが、登園数が多いと狭く感じることもあり、各クラスでプレイルームを使用する保育が重ならないように工夫している。 ・活動内容によっては狭いときもある。 ・利用児が多いクラスは狭いと感じるが部屋を分けるなど工夫している。
	職員の配置数は適切であるか。	14	3	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が休みだったりすると人数に対して十分とは言えない時がある。 ・単独があると、ぎりぎりの日もあるかもしれません。パートさんをお願いすることを事前に用意しておけるとよいのでは。 ・分離があると、職員数が必要。 ・フリーで動ける職員がもう一人くらいいると保育もしやすい。 ・二人担任。
	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達するための掲示物が多く、構造化された環境にはなっていないです。 ・必要な情報が目立つように掲示するよう心がけているが、ごちゃごちゃしてしまっていることもある。 ・写真カードなどを利用して視覚的に分かりやすいように知らせる工夫がされている。 ・保育の方で1から2名の週5勤務のパートさんがいるとよいと思う。それか、リハスタッフが保育の方の掃除や洗濯等を行ってくれると助かる。 ・基準を満たしている。複数担任になり、休みを調整したり、主任にフォローしてもらっている。欠席や研修が重なると職員の不足を感じることもある。 ・配慮している面もあるが、十分とは言えない部分もある。
	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	15	2	<ul style="list-style-type: none"> ・物があふれていたり、出しっぱなしのことがある。動く子と寝て過ごす子が混じるので危険な場合もある。 ・毎日掃除、消毒をしている。クラスの遊びが重ならないように気をつけている。 ・しっかりと毎日玩具、椅子等消毒している。 ・毎日、消毒と掃除がされ、清潔に過ごせるようにしている。 ・部屋が片付いていない時もある。

業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・研修報告を職員会議で行い、資料も回覧しているが、再度見る機会は少ないかもしれない。 ・園長との面談や、目標、振り返りがなされている。 ・保育、リハ、相談であゆみ全体では出来ているが、細かく見るとできていないと感じる。 ・行事等、反省をすることで次回につなげる。各会議や夕方の時間に話し合うようにしている。
	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを行うとともに、随時相談にのるよう心がけている。 ・保護者からの意見は、改善するようにしている。 ・アンケートの内容に対して話し合いをし、改善できる点は改善する。
	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに公表している。
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・行い、改善している。 ・今年度は第三者委員会による評価を受けていない。
	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修を実施している。単独クラスのみでの活動時にどういふことをするのか、その視点で他の施設を見学した方が支援の質の向上につながると思う。 ・年に5-6回は施設内で研修を行うようにしている。 ・定期的にいろいろなジャンルの研修を行っている。 ・研修の参加が平等でないと感じる時もある。
適切な支援の提供	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・会議を行い、評価を統一するようにしている。
	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	15	2	<ul style="list-style-type: none"> ・使用しているが、毎回ではない場合もあるので、見える形で行えるとよいと思う。 ・子どもに当てはまらないことも多いため、使用していない。
	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援に関しては、相談員を中心に地域の情報収集をするようにしている。
	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・計画を見直せるように、すぐに見える場所、机に置いている。 ・子どもに合った目標をたて、保護者と共有して取り組んでいる。 ・個別支援計画が個人ファイルに閉じ忘れがあるので閉じてほしい。担当クラス以外の園児の支援内容を知りたい(自由遊びの時に活用したい)。
	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスごと考えることが多い。 ・月の計画をたて、職員間で、話し合う。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
適切な支援の提供	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・考えているが、固定化することもある。 ・色々とりまぜて保育をするようにしている。 ・マンネリ化しないようやり方を工夫したり、他の職員間で話し合ったりする。 ・他クラスの活動も参考にしながら保育も考えている。 ・固定化しないようにしているが、どうしても偏りが出てしまう時もある。
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適時組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか。	15	1 未記入 1	<ul style="list-style-type: none"> ・集団の場が主なので個別活動は少なくなってしまう。 ・個別保育で個々の発達に合わせた内容も実施している。
	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	14	3	<ul style="list-style-type: none"> ・不十分な時があります。 ・クラス担当2人で打ち合わせているが、全体での打ち合わせは少ない。また実施後の評価は共有できないこともある。 ・開始前には打ち合わせはしていないが、事前に打ち合わせはしている。 ・支援の内容について話し合うことによりスムーズにすすむので、打ち合わせは大切。 ・後期からするようになった。
	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	11	6	<ul style="list-style-type: none"> ・不十分な時があります。 ・時間を取れず、できないことが多いように感じる。 ・振り返りはしていない。 ・気になったこと、改善した方がよいところをお互いに伝えあい改善していくことにより、より良い支援ができると思う。 ・会議は設けていないが、必要に応じて情報の共有をしている。
	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・ftにその日のうちに入力を心がけている。 ・毎日支援したことを記録している。
	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・半年に一度以外は行えないことが多い。
関	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・担当も時間があえば参加しているが、時間が取れない時は、児発管が様子を聞いて参加している。 ・児発管が参加している。都合がつかるときは担当も参加するようにしている。
	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・全員ではないが、必要があれば保健師と連絡を取り合っている。
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・相談員や保健師などと必要に応じてやり取りしている。 ・市民病院ソーシャルワーカーや保健師、相談員などと情報共有するようにしているが、Dr.には連絡しづらさを感じている。
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。	15	2	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を通じてやり取りしていることの方が多い。 ・保護者を通して、または情報提供書面で行い、その後は行えないことが多いので、今後ソーシャルワーカーさんに連絡していきたい。 ・子どもに応じて関係機関と連絡を取っている。

係機関や保護者との連携	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・卒園後のアフターで情報交換している。必要であれば、保育所等訪問支援を保護者が利用している。 ・アフターで情報共有している。その後のフォローは保育所等で行うが、研修時にお会いしたら伺うくらいになっている。 ・保護者を通して話を聞くとときもある。 ・保護者の意見も聞きながら子どもに合う移行先をすすめて連携している。
	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・アフターフォローとして、一度は訪問している。 ・県内の学校には行けるが、県外の学校には行けないので心配が残る。その後の様子を電話等で聞いていいものなのか判断に迷う。
	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児等療育支援事業で連携しています。 ・東海児連を通じて他施設の見学や研修を行っている。 ・連絡をすることはあるが、あまり出来ていないため、今後行えるとよいと思う。 ・他施設の研修を受けていないので、見学や研修を受け勉強していきたいです。
	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は保育園と交流する機会があった。 ・岩西保育園と交流を始めたので、今後工夫していけるとよい。 ・保育園と交流保育を行っている。 ・保育園との交流を、定期的に計画する。 ・今年は保育園児と同じ場所にいるだけになっていた感がある。同じ活動をしたくない保護者の方もいる。 ・今年度から開始。内容については今後も検討しながら進めていきたい。 ・保育園との交流
	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ園内で職員が参加している。自分自身の提案までは出来ていない。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・話を聞き、様子を見ながら工夫するようにしている。 ・できるようになったことを共有するようにしている。 ・気付いたこと、子どもの様子を伝え、共に成長を喜んだりする。
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援(相談、勉強会、ペアレント・トレーニング等)を行っているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリスタッフによる勉強会を実施しています。 ・保護者勉強会を実施している。 ・勉強会を定期的に行っているが、参加は少ないことが多い。 ・勉強会を常に行って参加してもらっている。
	重要事項説明書をもとに運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に園長がおこなっている。
	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・面接を年3回行い、思いを聴いている。

保護者への説明責任等	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・前期のみ担当と話す機会を設けている。定期的ではないが保護者から随時相談を受けている。 ・時間が取れないこともあるが、なるべくその場で聴くように心がけている。 ・相談があった場合しっかりと答えるようにしている。 ・相談をされたときは、保護者の気持ちに寄り添う。 ・個別支援計画の面接や6月に面接を定期的に行い、必要に応じて個別に相談に乗っている。
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会の入会も勉強会などで紹介している。保護者会もその都度相談に応じている。 ・コーディネーター中心に企画している。
	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で共有し、対応するようにしている。 ・相談があったときは、まず主任に相談する。その後、職員で話し合い改善していく。 ・朝礼等で報告。
	定期的におたより等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・おたより、掲示、ホームページでお知らせしている。
	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	17		<ul style="list-style-type: none"> ・特に、外部に出るものは毎回確認するようにしている。
非常時等の対応	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・外国籍の方には英語などで翻訳したり、メモを渡すなどしている。 ・分かりやすいように一緒にやってみたり、ゆっくり分かりやすい言葉で伝える。 ・外国籍の方には英語等で説明ができていない。
	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	11	6	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策でまだ実施できていません。 ・感染対策のためなかった。 ・感染の危険性もあり、行えていない。 ・以前は行っていたが、現在は行っていない。 ・園独自の行事はないが、法人では福祉まつりを開催している。
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年同じパターンになりがちなので、工夫も必要だと思う。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・行う時間を変えるようにしている。 ・毎月行っている。
	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	15	2	<ul style="list-style-type: none"> ・半年ごとに面接で確認している。 ・聞き取りを行い、保護者の方と子どもの状態を把握している。 ・ある程度は把握してるが、熟知していない。
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・解除の書類はもらっていない。 ・アレルギーの子は、確認してから配膳するようにしている。 	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	<p>アクシデント・インシデント事例集を作成して事業所内で共有しているか。</p>	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・共有ができていないと思います。 ・作成していただいているので、今後事故防止のためにも共有していけるとよい。 ・アクシデント、インシデントとしてあげた方がよい内容もあった。 ・アクシデントは事業日誌に記載。アクシデント事例集は作成している。インシデントは情報の共有のみで記載がないので、小さなことでも書き留めると良い。
	<p>虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。</p>	17		<ul style="list-style-type: none"> ・全員参加で行っている。
	<p>どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。</p>	17		<ul style="list-style-type: none"> ・具体的ではないが、計画には示している。